

平成30年10月

佐久市・北佐久郡環境施設組合

今号では、5月から8月に調査を実施した「クリイロベッコウ」、「ベニモンマダラ」、希少猛禽類「ハチクマ」、「ハイタカ」、「ノスリ」について、生育調査の結果を報告します。

1 ベニモンマダラ・クサフジの生育調査について

ベニモンマダラの幼虫・成虫及び幼虫の食草となるクサフジの生息・生育調査を6月から7月に行い、幼虫3個体及び成虫49個体の生息が確認されました。

また、移植したクサフジが順調に生育・開花しており、生育範囲が昨年と比べて倍以上に広がっていることを確認しました。



2 クリイロベッコウの生育調査について

移植先における生息調査を6月に行い、クリイロベッコウの生貝1個体及び死貝1個体を確認しました。

また、今回の調査ではヒメハリマキビ・ヒダリマキゴマガイ等の陸産貝類の生息も多数確認できました。



3 希少猛禽類(ハチクマ・ハイタカ・ノスリ)の定点観察・営巣確認について

建設工事による繁殖への影響を観察するため、建設地周辺で定点観察及び周辺の樹林地を対象とした営巣（巣づくり・子育て）確認を5月から8月に行いました。

(1) 定点観察の結果について

5月から7月に実施した定点観察では、ハチクマ 21 例[※]、ハイタカ 1 例、ノスリ 63 例が確認され、確認数が多かったハチクマ及びノスリについては建設地周辺で営巣している可能性が考えられたため営巣確認を実施しました。

※同一個体を2回観測した場合、2例として計上



定点観察の実施状況 (H30. 7. 25 撮影)



飛翔するハチクマ成鳥（雄） (H30. 7. 25 撮影)

(2) 営巣確認の結果について

定点観察の結果を受け、7月から8月にハチクマ及びノスリを対象とした営巣確認を行いました。

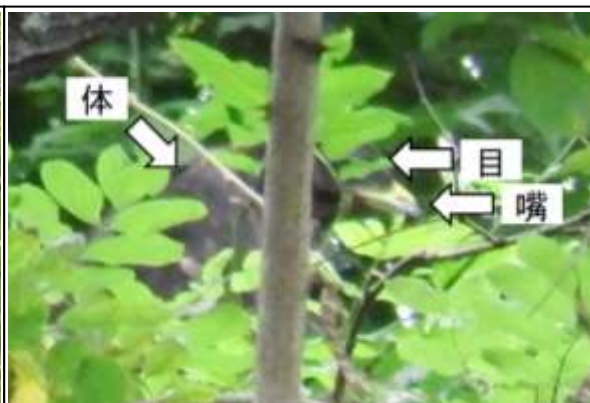
7月に行った営巣確認では、4箇所ではノスリの営巣・繁殖を確認しました。また、餌運搬等の行動、巣内や巣直下の糞の状況からノスリと思われる巣も1箇所を確認しました。

8月に行った営巣確認では1箇所ではハチクマの営巣・繁殖を確認しました。

元気に育つハチクマ・ノスリの幼鳥の姿が見られ、工事による繁殖への影響はなかったと考えられます。



巢に出入りするノスリ幼鳥 (H30. 6. 19 撮影)



巢上のハチクマ幼鳥 (H30. 8. 7 撮影)

4 次号（1月）の内容

- ◆ナガミノツルキケマン・キクタニギク・ヌマガヤツリ・ミズオオバコ生育調査結果
- ◆ヤエガワカンバ成木・現場移植幼木生育調査結果
- ◆オニヒョウタンボク成木生育調査結果 について予定しています。